

からだを動かして気分サイコー！ 「市民ラジオ体操会&体験ウォーキング」



7月13日、陸上競技場で「市民ラジオ体操会&体験ウォーキング」を開催し、市民ラジオ体操会に312人、健康ウォーキングには269人の皆さんが参加しました。

早朝のさわやかな気候の中でのラジオ体操・ウォーキングは、健康づくりだけでなく、参加した皆さんの心のリフレッシュにもなりました。



▲朝のすがすがしい空気の中、ウォーキングを楽しみました



▲ノルディックウォーキングは、2本のポールを使って運動効果を高めながら歩くことができます

本市の健康事業が埼玉県から表彰されました



▲上田知事から表彰状を授与されました

7月11日、知事公館で、昨年度の県内における健康長寿に関する事業の中で、最も優秀な取り組みと評価され、埼玉県知事から表彰を受けました。

これは、コバトン健康マイレージへの参加をはじめとするウォーキングの普及促進や、筑波大学・ビクトリア大学と連携した正しい歩き方についてのイベント等の実績が評価されたもので、事業の効果については市ホームページに掲載しています。

今後も「人もまちも健康」な鴻巣市を目指し、健康寿命の延伸と医療費の抑制に取り組んでいきます。



駅自由通路で啓発運動を実施

7月1日、市内3駅で、「社会を明るくする運動駅頭キャンペーン」が行われました。

鴻巣地区推進委員会・保護司会及び更生保護女性会の81人の皆さんが参加し、犯罪や非行のない明るい社会を築くことの大切さを呼びかけました。



7月16日、鴻巣駅自由通路で、鴻巣高校・鴻巣女子高校の生徒12人の皆さんが、参議院議員通常選挙の街頭啓発を行いました。

この活動は、両校と締結した包括協定により実施したもので、行き交う皆さんに笑顔で投票を呼びかけました。





夏の風物詩! 「夏まつり」



7月14・21日に「鴻巣夏まつり」「吹上夏まつり」が開催されました。来場者の皆さんの歓声に包まれ、みこしの担ぎ手や山車を曳く皆さんの威勢のいい掛け声が響き渡り、歩行者天国となった会場はおおいに賑わいました。

▲鴻巣夏まつり (7月14日・来場者約63,000人)

各町内会自慢の12基の特色あるみこしが、来場者で賑わう中山道の中を一斉に練り歩きました

▶吹上夏まつり (7月21日・来場者約35,000人)

上組・下組の山車によるたたき合いが行われるなど、会場となった吹上神社周辺が盛り上がりました



未来のこうのすを背負って

7月23日、市役所議場で、市内8校から選出された22人の中学生が議会を模擬体験する「未来議会」を開催しました。

この事業は、中学生の視点から、市のまちづくりに関する意見・提言を發表し、ふるさとへの愛着・関心を深めてもらうことにより、次代を担う子どもたちの育成に資することを目的としています。

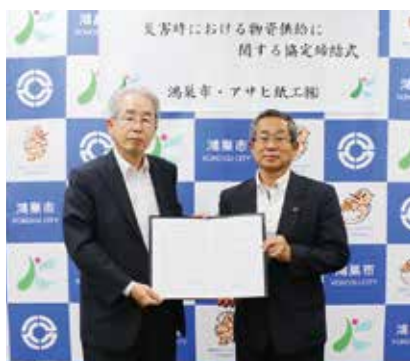
参加した生徒は初めての経験で緊張しつつも、堂々と発言していました。この経験を活かし、将来の鴻巣を担う大人になってくれることを期待しています。



災害時の協力に関する協定を締結

7月9日にアサヒ紙工(株)と「災害時における物資供給に関する協定」を締結しました。

災害時において、段ボール製品のほか、段ボールを材料として製作した簡易ベッドやトイレなど、物資の供給の協力をお願いするものです。



100歳!ますますお元気で

100歳を迎えられた田口 ^{てい}鼎さん(大正8年7月15日生・小松)をお祝いしました。



健康長寿は市民みんなの願いです。7月26日現在、市内で100歳以上の方は49人います。これからもどうぞお元気で。

